

令和4年度宮津市4月補正予算(案)の概要

会 計	補正前予算額	補正予算額	計	対前年同期比	
				伸 率	R3当初予算額
	千円	千円	千円	%	千円
一 般 会 計	10,900,951	30,000	10,930,951	0.9	10,834,536
特 別 会 計	5,351,529		5,351,529	△2.6	5,494,152
公 営 企 業 会 計	2,984,483		2,984,483	△3.9	3,105,601
合 計	19,236,963	30,000	19,266,963	△0.9	19,434,289

< 4月補正予算(案)の概要 >

- 一般会計 : 前尾記念クロスワークセンターMIYAZUへの進出企業の決定に伴い、地元企業等との新たな連携による地域活性化に向けた取組に係る経費を計上するもの。

令和4年度一般会計歳入歳出補正予算【4月補正・第1号】

歳入		(単位：千円)		
区分 款	補正前の 予算額	補正 予算額	補正後の 予算額	備考
1 市 税	2,452,000		2,452,000	
2 地方譲与税	85,000		85,000	
3 利子割交付金	1,400		1,400	
4 配当割交付金	12,300		12,300	
5 株式等譲渡所得割交付金	17,300		17,300	
6 法人事業税交付金	30,000		30,000	
7 地方消費税交付金	422,900		422,900	
8 ゴルフ場利用税交付金	5,900		5,900	
9 環境性能割交付金	17,500		17,500	
10 地方特例交付金	6,700		6,700	
11 地方交付税	4,260,000		4,260,000	
12 交通安全対策特別交付金	1,800		1,800	
13 分担金及び負担金	95,396		95,396	
14 使用料及び手数料	271,953		271,953	
15 国庫支出金	1,193,699	29,000	1,222,699	デジタル田園都市国家構想推進交付金 8,500 地方創生臨時交付金 20,500
16 府支出金	840,694	500	841,194	丹後半島振興広域連携促進事業費補助金
17 財産収入	27,022		27,022	
18 寄附金	206,000		206,000	
19 繰入金	194,027	500	194,527	財政調整基金繰入金
20 繰越金	1		1	
21 諸収入	119,257		119,257	
22 市債	640,102		640,102	
歳入合計	10,900,951	30,000	10,930,951	

歳出		(単位：千円)		
区分 款	補正前の 予算額	補正 予算額	補正後の 予算額	備考
1 議会費	136,646		136,646	
2 総務費	1,793,055	26,000	1,819,055	関係人口創出・拡大事業 17,000 副業・兼業プロ人材活用事業 9,000
3 民生費	3,201,866		3,201,866	
4 衛生費	988,618		988,618	
5 労働費	3,486		3,486	
6 農林水産業費	392,338		392,338	
7 商工費	258,955	4,000	262,955	美食のまちづくり推進事業
8 土木費	1,160,713		1,160,713	
9 消防費	433,935		433,935	
10 教育費	949,782		949,782	
11 公債費	1,572,842		1,572,842	
12 予備費	8,715		8,715	
歳出合計	10,900,951	30,000	10,930,951	


令和4年度 宮津市4月補正予算(案) 主要事業の概要

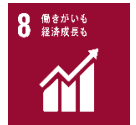
※事業の番号に○がついているものは、「令和4年度4月補正予算 事業等説明資料」での説明があるもの。

■ 一般会計に係る補正

(単位：千円)

	事業名	令和3年度 最終予算額	令和4年度 既決予算額	今回補正額	財源内訳		事業の概要	課名
					特定財源	一般財源		
■ 若者が住みたいまちづくりプロジェクト								
○ 1 充 実	前尾記念クロスワークセンターMIYAZUを 拠点とした新たな連携の推進	210,500	15,000	26,000	国 26,000	0		
	関係人口創出・拡大事業	200,800	15,000	17,000	国 17,000	0	◆進出企業と地元事業等との連携事業への支援 17,000千円 ・動画情報発信による地域ネットワークづくりへの支援 (対象) スターマーク(株) ※国「デジタル田園都市国家構想推進交付金」の採択に伴うもの	企画課
	副業・兼業プロ人材活用事業	9,700	—	9,000	国 9,000	0	◆副業・兼業プロ人材の更なる活用推進 ・都市部企業・人材の受入拡大に向けた「ビジネス・ラボ」の 設置支援 (対象) MIYAZU未来デザインセンター (人材ニュース(株))	企画課
■ 宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト								
○ 2 新 規	前尾記念クロスワークセンターMIYAZUを 拠点とした新たな連携の推進	—	—	4,000	国 3,000 府 500	500		
	美食のまちづくり推進事業	—	—	4,000	国 3,000 府 500	500	◆美食のまちづくり推進事業 4,000千円 ・観光戦略に基づく食の質向上と高付加価値化に向けた 取組推進 (大和学園との連携事業)	商工観光課

事業名	関係人口創出・拡大事業、副業・兼業プロ人材活用事業 ～前尾記念クロスワークセンターMIYAZUを拠点とした新たな連携の推進～	充実	補正予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
背景・経緯	<p>令和4年5月オープンの前尾記念クロスワークセンターMIYAZUを核として、市内のワーケーション施設や関係団体と連携し「市内まるごとワーケーション」を推進するとともに、拠点に集まる都市部企業等の人材と地域事業者及び住民が交流できる場を創出することで、様々な化学反応を起こし、共創による地域活性化を図ろうとしているところ。</p> 		26,000	26,000				0	
			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
			41,000	国	デジタル田園都市国家構想推進交付金	8,500	国	地方創生臨時交付金	17,500
			(参考)前年度予算額						
			210,500						
補正理由 及び 目的・目標	<p>前尾記念クロスワークセンターMIYAZUを拠点とした地元企業等との連携事業を支援することにより、共創による地域活性化を図る。 (国のデジタル田園都市国家構想推進交付金(地方創生テレワークタイプ)の交付決定に伴うもの など)</p>		総計重点 プロジェクト	若者が住みたいまちづくりプロジェクト					
			テーマ別 戦略	住みたい、住み続けたいまちづくり					
事業概要	<p>■動画情報配信による地域ネットワークづくり 17,000千円 【進出企業と地元企業等との連携事業への支援】 (概要) 前尾記念クロスワークセンターMIYAZUのレンタルオフィス内に動画配信機材を配備し、地元企業への動画マーケティング支援や動画による地元企業等の紹介・発信事業を展開するもの。 (対象) スターマーク(株) ※国のデジタル田園都市国家構想推進交付金(地方創生テレワークタイプ)の「進出企業定着・地域活性化支援事業」として採択済み</p> <p>■副業・兼業プロ人材の更なる活用推進 9,000千円 【MIYAZU未来デザインセンターの取組支援】 (概要) 前尾記念クロスワークセンターMIYAZU内に「MIYAZU未来デザインセンタービジネス・ラボ」を開設し、都市部企業・人材を副業や研修として受入れ、地元企業との連携・交流事業等により経営力や人材力を高める事業を展開するもの。 (対象) MIYAZU未来デザインセンター(進出企業の人材ニュース(株)との連携による) ※「MIYAZU未来デザインセンター」の概要 ○組織構成 宮津商工会議所、京都北都信用金庫、宮津市 ○取組内容 外部人材と地元企業等とのマッチング等 ○設 立 令和3年1月</p>		施策分野	関係人口創出・拡大					
			【宮津市総合計画以外の計画】						
			期待される 効果等	<p>関係人口の創出・拡大と若者の定着促進による地域の担い手の確保及び地域の活性化</p> <p>【第7次宮津市総合計画数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域や市内事業者等の課題解決に取り組む市外人材数 R元 44人 → R7 延べ300人 ・ワーケーション等拠点数・利用企業数 R元 -箇所 → R7 5箇所10社 					
			担当部署	企画財政部 企画課 定住・地域振興係		45-1607		1	



事業名	美食のまちづくり推進事業 ～前尾記念クロスワークセンターMIYAZUを拠点とした新たな連携の推進～	新規	補正予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
背景・経緯	・H25.2:学校法人大和学園・宮津市連携協定を締結 (連携事項:人材育成 観光振興 料理、土産物開発 食育の推進等) ・R 4.3:学校法人大和学園が前尾記念クロスワークセンターMIYAZUへの入居決定 (市民、市内企業及びクロスワークセンター入居企業等との連携促進)		4,000	3,000	500			500
			(参考)補正後予算額	特定財源の内訳				
補正理由 及び 目的・目標	宮津市観光戦略に基づき、食(食材or料理)の質向上と高付加価値化による飲食率・ 宿泊率の向上を図り、食を目的に訪れる“美食のまちづくり”に向けた取組みを進め るとともに、食の魅力を観光業のみならず農林水産業、製造業等の幅広い分野を支え る大きな産業につなげていくもの。		4,000	国	地方創生臨時交付金		3,000	
			(参考)前年度予算額	府	丹後半島振興広域連携促進事業費補助金		500	
事業概要	<p>■美食のまちづくり推進事業 4,000千円 海・山・里・川の豊かな恵みがもたらす優れた食材・隠れた食材を磨き、食を目的に訪 れる“美食のまちづくり”に向けた取組みを展開し、宮津の食の魅力を向上する。</p> <p>◆具体的な取組例</p> <ul style="list-style-type: none"> *宮津ならではの食材を活用した看板メニュー・地元特産品の開発 (大和学園、地元料理店等によるプロジェクトチームを設置) *アカモク等の地元農林水産物を活用した新しい食べ方、レシピの提示 *開発メニューや地元食材をテーマとした試食会や大和学園関連レスト ラン等での活用等による普及啓発・ブランド化の推進 *大和学園の学生による地元食材を活用したレシピの検討や、地元企業・ 高校と連携した学生レストランの運営 (大和学園の授業に位置づけ) *大和学園学生のフィールドワークを通じた食による旅行商品の開発造成 *観光施設従事者等の接遇、調理の学び直しプログラムの実施による観光 サービスの高付加価値化 *食をテーマとしたワークショップの開催 <p>※各種取組みの実施にあたっては、来訪者及び地域や事業者のニーズを踏まえなが ら、観光協会等の市内団体、宿泊施設や飲食店等の事業者に加え、地元高校、ク ロスワークセンター入居企業等と連携を図る。</p> <p>【参考:R4当初】大和学園との連携事業(魅力ある商いづくり事業)840千円 アドバイザー派遣事業(指導を希望する各事業者の既存商品・メニューの改良等につ いて、大和学園講師がアドバイス)</p>		—	総計重点 プロジェクト				
			テーマ別 戦略	宮津の宝を育むチャレンジプロジェクト				
			施策分野	地域経済力が高まるまちづくり				
				観光振興 商工業振興 農林水産業振興				
				【宮津市総合計画以外の計画】				
				R3	宮津市観光戦略			
			期待 される 効果等	・一人あたり観光消費額の向上 ・地元農林水産物消費量の増 【第7次総合計画数値目標】 ・観光交流人口 R1:321万人→R7:350万人 ・観光宿泊者数 R1:64.9万人→R7:80.0万人 ・外国人観光宿泊客数 R1:5.4万人→R7:10.0万人 ・観光消費額 R1:109億円→R7:125億円 【観光戦略KPI】 ・顧客満足度(大変満足) R3:33%→R7:40%				
担当部署	産業経済部 商工観光課 商工係・観光係 45-1663・1625 農林水産課 農林水産係 45-1626							